

# 増強

## も視野

ら、機能拡充を図る。  
**経常益3倍超**  
 前12月期

三和特殊鋼の2013年12月期決算は、売上高が前期比2%増の21億4500万円、経常利益が3.32倍の1億4700万円となった。自動車関連などの需要好調に伴い、機械加工部門の受注が増加

したことなどが寄与し、前期の過去2番目の売上高を更新した。今期は売上高23億7

**亜鉛鉄板・表面処理鋼板の販売と加工**  
 レベラー・スリット・シャーリング  
 建材製品:完成鋼板

**株式会社 マルワン・スチールサービス**  
 本社 東京都中央区日本橋大伝馬町5-7  
 ☎03(5642)8720(代)

# 要家の下げ圧力強く 価格維持に全力

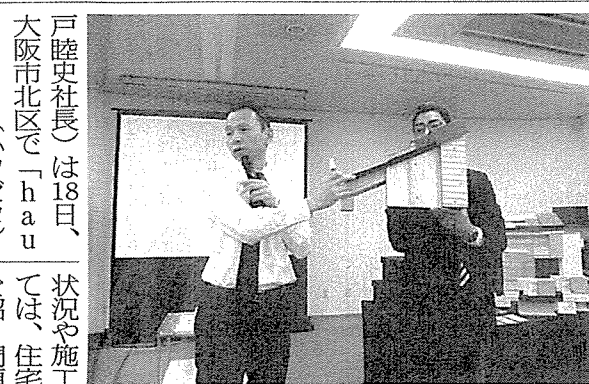
り、きめ細かい対応を強化し、5-6月には月間4000トンまで引き上げる計画。  
 このうち、ネジ鉄筋用加工量は月間500トンとなっているが、すでに2直でフル操業となっている。このため、

なお、鉄筋加工量の内訳は建築向け約80%、土木向け約20%。  
<http://www.japanmet.com>  
 日刊産業新聞ネット版  
 増設する方向で検討している。

# 大阪で技術セミナー

## ハウゼンエイ 住宅換気を解説

住宅用換気棟・屋根役物・壁役物メーカーのハウゼンエイ(本社 大阪府中央区、神



戸睦史社長)は18日、大阪府北区で「haus eco(ハウゼン)技術セミナー」を開催した。

テーマは「木造住宅の建物外皮の劣化事例」として、

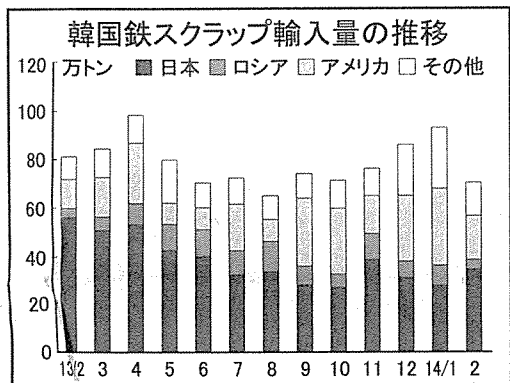
と解決策。住宅では設計の自由度やデザイン性が評価され、モルタル外壁の採用が増えている。同時に、通気工法のニーズが非常に高い。こうした中で、部材の状況や施工方法によっては、住宅外皮の劣化を招く問題となる事例も出てきている。

同社は「haus eco(ハウゼン)ブランドで住宅用の水切り、換気棟などを製造・販売。研究開発に注力する中で、雨水の吹き込みなどによる漏水量や劣化状況の実態を、実験などで明らかにし、その成果と事例に関する解説をセミナーで展開。1月から各地で開催してきた。

当日は神戸社長が、スライド画像や動画を交えて木造住宅の湿式外壁用土台水切りの腐食事例や、笠木の納まりのタイプによって変化する漏水量・通気動向の試験成果を紹介し、解説を進めた。防水と通気的重要性、その2つの要素の両立という課題に対するアイ

製品モデルで解説する神戸社長

# 韓国鉄スクラップ輸入



# 2月13%減70万トン

着減も大きい。韓国メーカー9社の鉄スクラップ在庫は1月末に130万トン程度、足元では150万トン程度まで増加し、余剰状態が続いている。日本からの新規輸出商

**神戸鉄陸会 勉強会開催**  
 小亀会と意見交換  
 神戸鉄陸会(会長 齊藤榮一・米鋼管社長)は18日夕、若手組織で

今回は外部から講師を招かず、神戸鉄陸会と小亀会の意見交換会が行われた。  
 神戸鉄陸会の齊藤会長は、「まずは消費税の増税などを含めどうな

談についても、価格的不是にはFOBトン3万5000-3万1000円と海外市況的には安値と指摘されるが、こうした余剰感も下押し影響している」と見られる。

**期末配当予想**  
 会場では神戸鉄陸会と小亀会の会員がそれぞれ、会を取り巻く状況や今後活動を進める

の仕事には大きな影響はないと想定している。厳しい局面があっても皆で力を合わせ乗り越えていければ、今日の意見交換会では参加者の意見を聞き、今後の会の運営に生かしたい」とあいさつした。

英英製鋼  
 △定期昇給  
 規定に基づき実施(生産技術職標準労働者において3700円増額)  
 △ベースアップ  
 行わない。ただし、

**春闘 answer**  
 Spring labor answer  
 規定に基づき実施(生産技術職標準労働者において3700円増額)  
 △ベースアップ  
 行わない。ただし、

デアとともに自社製品の紹介を行った。  
 セミナーの開催は8回目(6カ所)で、参加は無料。きょう20日午後3時30分からは、予定の最後の会場となる東京地区(TKPP品川カンファレンスセンタ)開催がある。

消費税増税に配慮し、14年度は夏期賞与支給時に一律3万円を上乗せ支給。次年度以降については別途協議。  
 △年間一時金  
 業績連動型一時金決定方式。支給方法は基礎部分年間120万円(夏50万円、冬50万円、年度末20万円)。  
 △有給付与日数  
 初年度有給付与日数を20日に。  
 △健康診断について  
 女性の健康診断について、希望者に会社補助を実施。補助金額上限は子宮がん検診1000円、乳がん検診2000円。